



ウクライナでの武力紛争が激化してまもなく1年が経ちます。2022年2月24日を境に、平穏な暮らしを送っていた人々の生活は一変し、多くの命が脅かされ始めました。

この1年、赤十字は世界中の皆様からの支援をもとに、ウクライナ国内で避難する700万人以上の人々はもとより、周辺国やその先にある国々まで避難せざるを得なかった累計1800万人を超える人々を含め、膨大な支援ニーズに応えるため活動を続けてきました。

未だ終わりの見えない武力紛争に、紛争地域での医療支援や避難誘導をはじめ、避難地域での物資や住居の提供など、継続的な支援が必要な状況は続いています。そうした状況の中、皆様から日本赤十字社へお寄せいただいた80億円を超える「[ウクライナ人道危機救援金](#)」の支援により、現地へ継続的な援助を届けることができますことを心から感謝いたします。

この度、ウクライナの紛争激化から1年を機に、これまでの赤十字の活動をご報告するイベントを開催することといたしました。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

1. 「ウクライナ人道危機 1年間の赤十字活動報告」 (オンライン活動報告会)

ウクライナでの武力紛争が激化してちょうど1年が経過する2023年2月24日に赤十字活動報告会を実施いたします。本報告会では、皆さまのご寄付がこれまで国際赤十字のどのような支援活動に活用されてきたのか、実際にウクライナに派遣された日本赤十字社職員の話や、戦闘地域に近いウクライナ東部で活動を行う赤十字国際委員会 (ICRC) の日本人職員の現地からの話を通じて、ご報告いたします。

日時 **2023年2月24日(金) 17:30~19:00**

場所 オンライン (Zoom ウェビナー) ※後日 YouTube に動画をアップ予定

内容 現状報告、国際赤十字の活動の説明、人道危機対応のためウクライナへ派遣された ICRC 職員及び日

赤職員の活動報告、質疑応答

報告者 赤十字国際委員会駐日代表部 広報統括官 眞壁 仁美
赤十字国際委員会駐日代表部 広報制作／デジタルコンテンツ担当官 里 脩三
日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 国際医療救援部 理学療法士 中島 久元
日本赤十字社国際部国際救援課 主事 矢田 結

参加費 無料

申し込み 事前申し込み不要。お時間になりましたら[こちら](#)からお入りください。

※ブラウザからご視聴の場合、Cookieの設定が必要となる場合があります。

2. 「ウクライナ人道危機写真展」 (写真展)

日本赤十字社の本社にて、1か月にわたり赤十字の活動をお伝えする写真展を開催いたします。
写真を通して、同人道危機の現状や赤十字の支援活動を知り、ご理解を深めていただけますと幸いです。

日時 2023年2月15日(水)～3月15日(水) 9:00～17:00 (土日祝日を除く)

会場 日本赤十字社 本社1階 正面玄関ホール

(所在地：東京都港区芝大門1-1-3)

内容 ウクライナ人道危機に対する
国際赤十字及び日本赤十字社の活動写真の展示

入場料 無料

申し込み 事前申し込み不要 / 入退場自由

その他 本写真展は、2022年12月に日本赤十字社神奈川支部
が実施した「ウクライナ人道危機写真展」の写真パネルを
一部使用しています。



ウクライナ
人道危機
写真展

—あれから1年、
多くの命が育かされてから。

2023.2.15[水]-3.15[水] 9:00-17:00 / 入退場自由
(土日祝日を除く)

日本赤十字社 本社1階 正面玄関ホール
(東京都港区芝大門1-1-3)

主催 日本赤十字社 事業局 国際部 (TEL.03-3437-7088)

日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

本件お問い合わせ：国際部国際救援課 渡辺 (kokusai-kyuen@jrc.or.jp / 03-3437-7088)

◇赤十字情報プラザ(本社1階)の見学を同時にご希望される方へ◇

現在開催中の企画展「佐野常民生誕200年～日本赤十字社を創った男の素顔～」や
常設展の見学をご希望の方は、赤十字情報プラザまでご連絡ください。

事前予約制：03-3437-7580

開館日：火・水・木(10:00～12:30、13:30～16:30)

※ご予約前に「利用案内」をご確認ください。

<https://www.jrc.or.jp/webmuseum/plaza/#usage>